



TPP参加に断固反対 農林水産業と地域社会を守ります



「TPPから日本の食と暮らし・いのちを守るネットワーク」より

戦争法の廃止、くらしや雇用の立て直しを求め、「アベ政治を許さない」という声が高まっています。2016年参議院選挙はこうした政治を転換する大きなチャンスです。社民党は「アベ政治」の暴走をストップさせるため全力で取り組みます。そのため、地域の再生・発展に逆行するTPP参加に断固反対し、農林水産業と地域社会を守ります。

住民こそ地域創造の担い手です

社民党は、農林水産業と地域を破壊し、国民の食の安全を脅かすTPP参加に反対します。「2020年に食料自給率50%以上」を掲げて、農林水産業の再生・発展と担い手の育成に全力をあげ、日本の原風景や地域に根差した文化を守ります。分権・自治をすすめて、「生きる営みの場」としての元気な地域の再生をめざします。

ひと、まち、くらしを支えます

住まいは「健康で文化的な生活」の基盤であり、「住まいは人権」です。住宅を社会保障として位置づけ、福祉と環境の視点から、若者、子育て世代、高齢者向けの良質な住宅を提供します。

公共事業は人口減少、少子・高齢化社会に

「がんばれ社民党」カンパのお願い

郵便振替 00130-9-463037

口座名「がんばれ社民党」

<http://www5.sdp.or.jp>

見合う持続可能な社会に向け、インフラの老朽化対策などに取り組みます。交通政策基本法を活かし、まちづくりと連携して地域公共交通を維持・確保し、「交通弱者」を守ります。

企業の99%を占め、雇用の7割を占める中小企業を「社会の主役」と位置づけ、中小企業の底上げを通じた地域再生をめざす経済政策に転換します。

復興、生活再建に全力で取り組みます

東日本大震災から間もなく5年。震災は現在進行形の深刻な災害です。一刻も早い被災地の復旧・復興と被災者・避難者の生活再建に取り組みます。

社民党